

# 熊野三山歴史講座の開催について【ご案内】

熊野三山協議会主催の歴史講座を下記のとおり開催します。  
皆様のご来場を心よりお待ちしております(※入場無料)。

YATAGARASU

1. 日 時 平成29年2月23日(木) 午後2時30分～午後4時
2. 場 所 世界遺産熊野本宮館多目的ホール(田辺市本宮町本宮100番地の1)
3. 講 師 鳥羽 重宏 氏 (城南宮宮司)
4. 演 題 『熊野詣の 始めと 終わり、その しきたり』

## ◆講座要旨◆

藤原定家の記録が残る後鳥羽上皇の建仁元年の熊野御幸で、一行は10月5日に鳥羽殿を出立します。けれども上皇は9月30日に鳥羽殿の御殿に入りました。この間どのような準備をしたのか、そのしきたりを様々な記録から探るとともに、復元した出立の儀式の映像をご覧ください。さらに、念願の熊野詣を終えて無事に鳥羽に戻って行った、道中守護の護法を送る「護法送り」や稲荷奉幣の移り変わりを紹介し、人々が熊野詣に掛けた思いを探ります。

## ◆講師略歴◆

鳥羽 重宏 氏 (とば しげひろ)

城南宮宮司

昭和40年3月18日京都府生まれ。京都大学文学部卒業後、國學院大学で神職の資格を取得し、平成元年に伊勢の神宮に奉職。平成7年より、熊野詣出立の地である鳥羽離宮に鎮まる城南宮の禰宜を務め、「南紀熊野体験博」のイベントとして「熊野詣出立の儀」を再興。平成13年に父祖の跡を継ぎ宮司に就任し現在に至る。著書に『天照大神と天の岩戸開き図鑑—描かれた神々の物語—』、共著に『鳥羽離宮跡を訪ねて』。



【お問い合わせ先】

熊野三山協議会事務局

(新宮市商工観光課内)

TEL:0735-23-3333